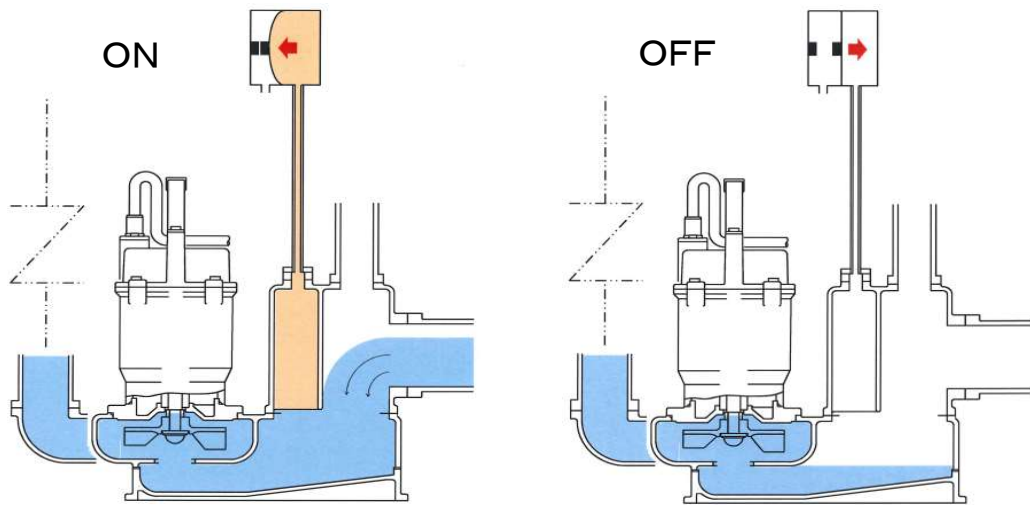


施工・保守マニュアル（工事店さま用）





即排君Ⅱ

H-NAV型 （汚水・雑排水用）



このマニュアルはいつでも見ることのできる場所に保管してください

また、本マニュアルは誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

用語	意味
 警告	取扱いを誤った場合に死亡や重傷などに結びつく可能性があるものです
 注意	取扱いを誤った場合に傷害または家屋・家財などの損害に結びつくものです
 してはいけないこと（禁止）	 必ずすること（強制）

本社	〒101-8605	東京都千代田区神田紺屋町34	TEL 03(3257)7005 (代)
本社営業本部	〒101-0042	東京都千代田区神田東松下町14	TEL 03(3257)7000 (代)
仙台支店	〒983-0034	宮城県仙台市宮城野区扇町2-3-7	TEL 022(235)7111 (代)
北関東支店	〒321-0905	栃木県宇都宮市平出工業団地36番9	TEL 028(346)5001 (代)
横浜支店	〒240-0015	横浜市保土ヶ谷区岩崎町29-39	TEL 045(333)8911 (代)
城東営業所	〒121-0075	東京都足立区一ツ塚2-19-3	TEL 03(5242)8421 (代)
立川営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町5-8-24	TEL 042(525)3411 (代)
千葉営業所	〒264-0023	千葉県千葉市若葉区貝塚町1313-1	TEL 043(232)2861 (代)
青森営業所	〒030-0947	青森県青森市浜館6-1-11	TEL 0177(44)0117 (代)
厚木営業所	〒243-0039	神奈川県厚木市愛甲1-8-39	TEL 046(250)2481 (代)
名古屋営業所	〒457-0078	名古屋市南区塩屋町6-23 笠寺ハウス1F	TEL 052(626)5005 (代)
大阪HSセンター	〒550-0025	大阪市西区九条南3-7-4	TEL 06(6583)7550 (代)
沖縄営業所	〒904-0032	沖縄県沖縄市室川2-33-60	TEL 098(989)4149 (代)
江東配送センター	〒135-0011	東京都江東区扇橋3-21-9	TEL 03(3647)6231 (代)

お問い合わせは上記の最寄りの支店・営業所 または下記までどうぞ

 **橋本産業株式会社**

<相談窓口>

TEL 03-3257-7080
フリーダイヤル 0120-840-981
（受付時間 平日9:00～17:30）

H-NAV型 汚水用配管 施工時の注意

< 押し上げ高さは2.5m以上 5m以内 >

※最低 2.5m程の立上げが必要です

(最上部まで先上り配管、最上部から自然流下)

最上部まで途中横引き配管が2mを超える場合や、複数となる場合
事前にお問い合わせください

鳥居配管不可
(エア溜り防止)

吐出先は水没させずに
必ず大気開放としてください
末端立管まで10mを超える場合、
事前にお問い合わせください

通気はポンプ専用で
末端まで先上り配管とし
器具の溢れ縁より十分な
高さで大気開放！
(他通気合流不可)
(ドルゴ通気弁等不可)

<通気>

器具あふれ縁より
150mm以上で
風や気圧変動の影響を
受けないところで開放
(通気からは臭気が
でます)

<制御盤>

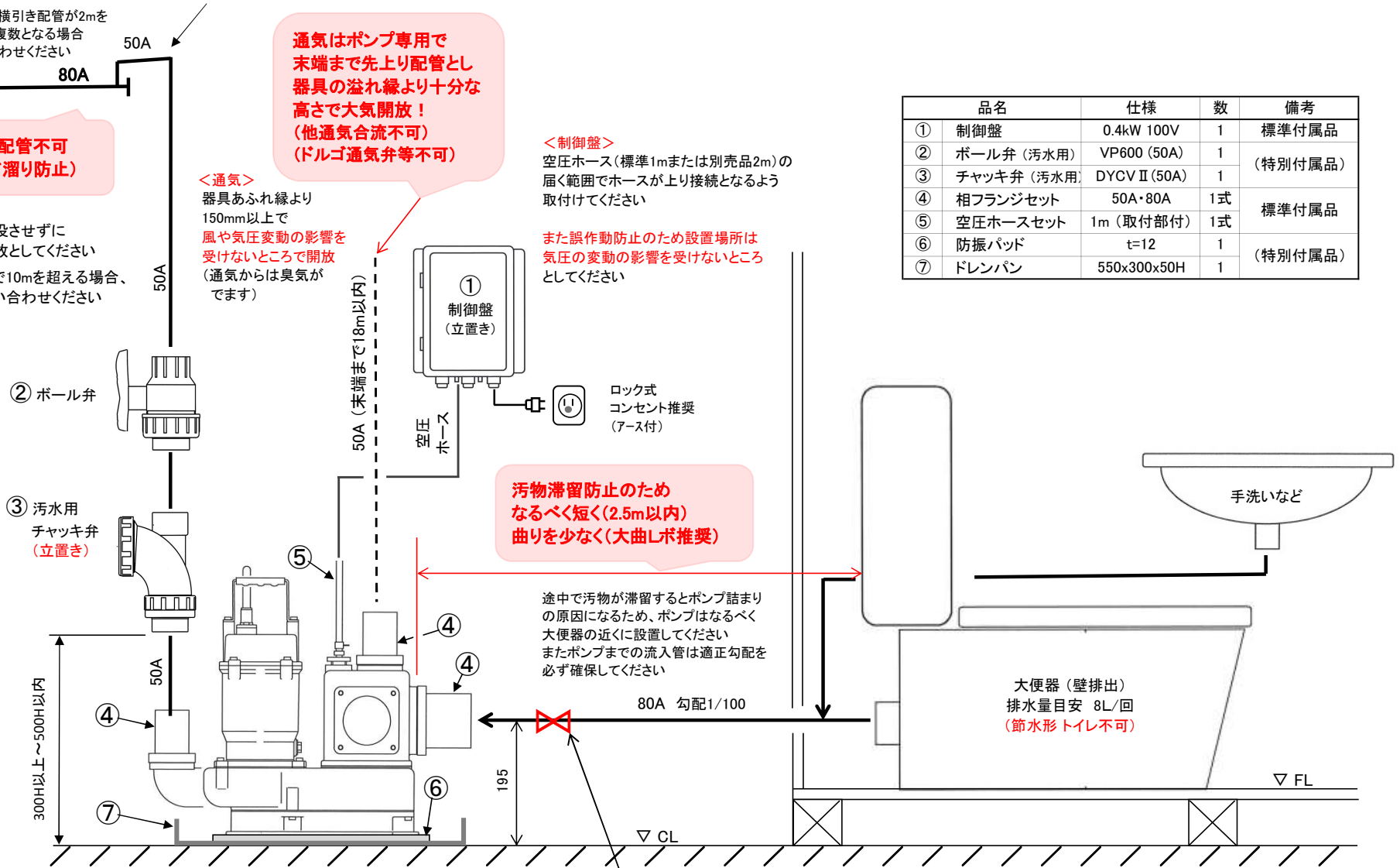
空圧ホース(標準1mまたは別売品2m)の
届く範囲でホースが上り接続となるよう
取付けてください

また誤作動防止のため設置場所は
気圧の変動の影響を受けないところ
としてください

汚物滞留防止のため
なるべく短く(2.5m以内)
曲りを少なく(大曲し推奨)

途中で汚物が滞留するとポンプ詰まり
の原因になるため、ポンプはなるべく
大便器の近くに設置してください
またポンプまでの流入管は適正勾配を
必ず確保してください

品名	仕様	数	備考
① 制御盤	0.4kW 100V	1	標準付属品
② ポール弁	VP600 (50A)	1	(特別付属品)
③ チャッキ弁 (汚水用)	DYCV II (50A)	1	標準付属品
④ 相フランジセット	50A・80A	1式	標準付属品
⑤ 空圧ホースセット	1m (取付部付)	1式	標準付属品
⑥ 防振パッド	t=12	1	(特別付属品)
⑦ ドレンパン	550x300x50H	1	(特別付属品)



- ・ポンプはコンクリート面など堅固なところに設置してください
- ・メンテナンスのできるスペース・開口部を設けてください
- ・流入配管には適切な位置に掃除口を設けてください
- ・静音化のため 当社高性能防振パッドをお勧めします

- ・流入口手前に故障や詰りの場合のメンテナンス用にフルボアタイプの仕切弁(汚水用)を取付けてください

- ・大便器が2個以上や洗浄弁の場合にご相談ください
- ・SKは目皿をなるべくメッシュタイプとしてください
- ・キッチン、浴槽、洗濯機などとの併用はしないでください
- ・器具数が多い場合は最上流部にも通気をとってください

- ⚠ 警告 設置・試運転は必ず施工技術者が行ってください また必ず重量を確認し安全に作業してください
- ⚠ 警告 器具負荷単位合計が許容値以内であることを確認してください 多すぎるとあふれることがあります
- ⚠ 注意 異常な水漏れに備え 床面に排水・防止処理を行ってください 浸水被害につながる恐れがあります

H-NAV型 雑排水用配管 施工時の注意

⚠ 警告	設置・試運転は必ず施工技術者が行ってください また必ず重量を確認し安全に作業してください	!
⚠ 警告	器具負荷単位合計が許容値以内であることを確認してください 多すぎるとあふれることがあります	!

< 押し上り高さは2~5m >

最上までの途中横引き配管が
2mを超える場合や複数となる場合は
事前にお問い合わせください

(最上り部まで先上り配管、最上部から末端まで自然流下)

※下記押し上り高さの場合は
吐出し立管をTS異径ソケット
でサイズダウンしてください

2.0 m = 30A
3.5 m以下 = 40A

※2m以下の場合
お問い合わせください

< 通気 >

器具あふれ縁より150mm以上で
風や気圧変動の影響を受けない
ところで開放

< 制御盤 >

空圧ホース(標準1mまたは別売品2m)
の届く範囲でホースが上り接続となる
よう取付けてください

また誤作動防止のため設置場所は
気圧の変動の影響を受けないところ
としてください

通気はポンプ専用で
末端まで先上り配管とし
器具の溢れ縁より十分
な高さで大気放!
(他通気合流不可)
(ドルゴ通気弁等不可)

鳥居配管不可
(エア溜り防止)

吐出先は水没させずに
必ず大気開放してください

流入口

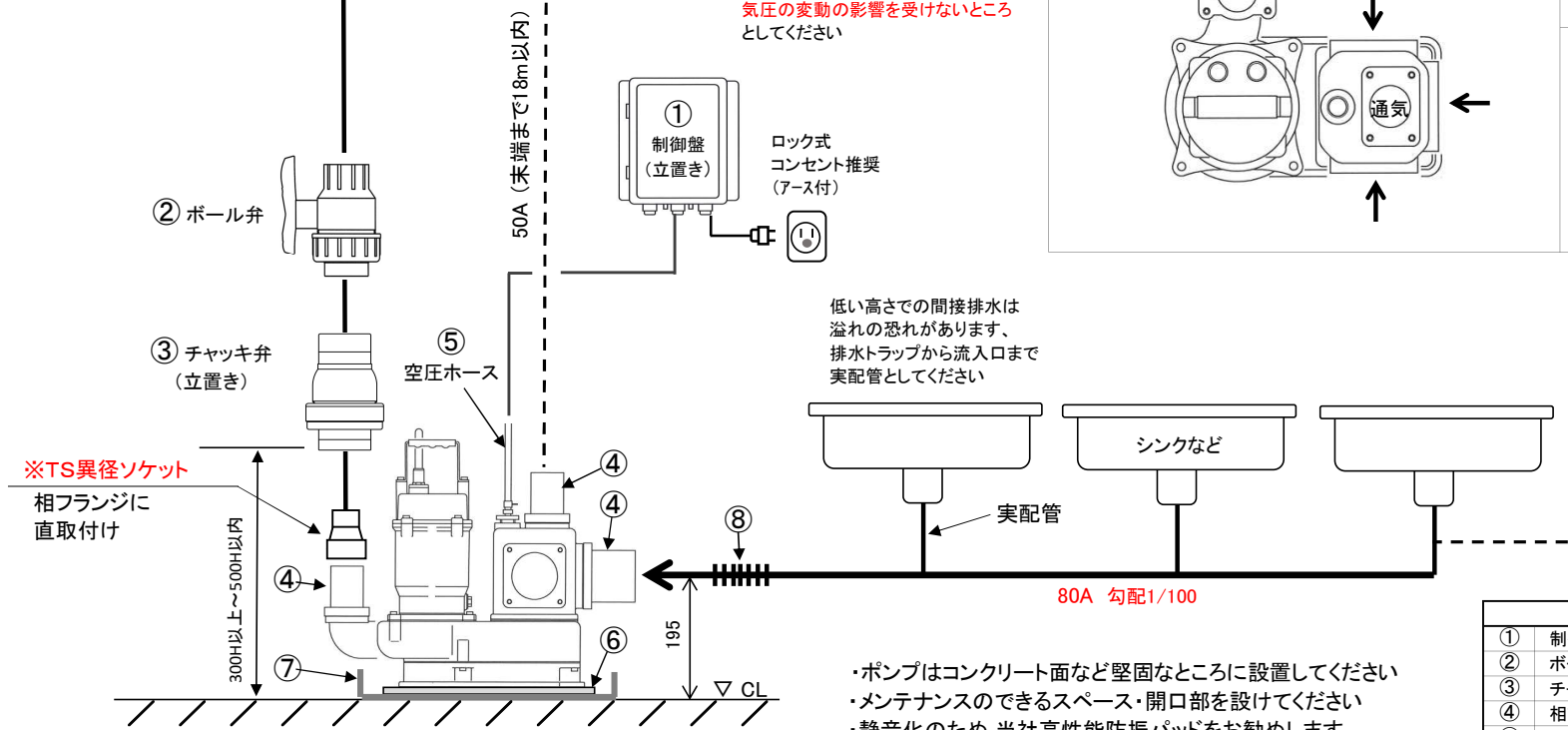
- 下図のとおり3方向いずれか選択して流入させることができます
- また2ヶ所の流入口を使用し2系統の排水管を接続することもできます(ただし最大負荷単位にご注意ください)
- 流入口は80Aですが 特別付属品で右図の異径相フランジもオプション準備しています
- 1ヶ所は閉止しておき 点検口としてください

相フランジ (流入口用)

80A (標準)

80Ax50A (特別付属品)

80Ax40A (特別付属品 交互運転時空圧検知配管用)



<トラップ用通気>
器具数が多い場合は
最上流器具にも通気
をとってください

- ・ポンプはコンクリート面など堅固なところに設置してください
- ・メンテナンスのできるスペース・開口部を設けてください
- ・静音化のため 当社高性能防振パッドをお勧めします
- ・防振対策が必要な場合は 流入管にフレキ取付けをお勧めします
- ・当社ドレンパンの設置をお勧めします

品名	仕様	数	備考
① 制御盤	0.4kW 100V	1	標準付属品
② ボール弁	50A	1	(特別付属品)
③ チャッキ弁	50A	1	
④ 相フランジセット	50A・80A	1式	標準付属品
⑤ 空圧ホースセット	1m	1式	
⑥ 防振パッド	t=12	1	(特別付属品)
⑦ ドレンパン	550x300x50H	1	
⑧ フレキ(防振用)	80A	1	付属しません

H-NAV型 雑排水用配管 施工時の注意

警告	設置・試運転は必ず施工技術者が行ってください また必ず重量を確認し安全に作業してください	!
警告	器具負荷単位合計が許容値以内であることを確認してください 多すぎるとあふれることがあります	!

< 押し上り高さは2~5m >

最上までの途中横引き配管が
2mを超える場合や複数となる場合は
事前にお問い合わせください

(最上り部まで先上り配管、最上部から末端まで自然流下)

※下記押し上り高さの場合は
吐出し立管をTS異径ソケット
でサイズダウンしてください

2.0 m = 30A
3.5 m以下 = 40A

※2m以下の場合
お問い合わせください

< 通気 >

器具あふれ縁より150mm以上で
風や気圧変動の影響を受けない
ところで開放

< 制御盤 >

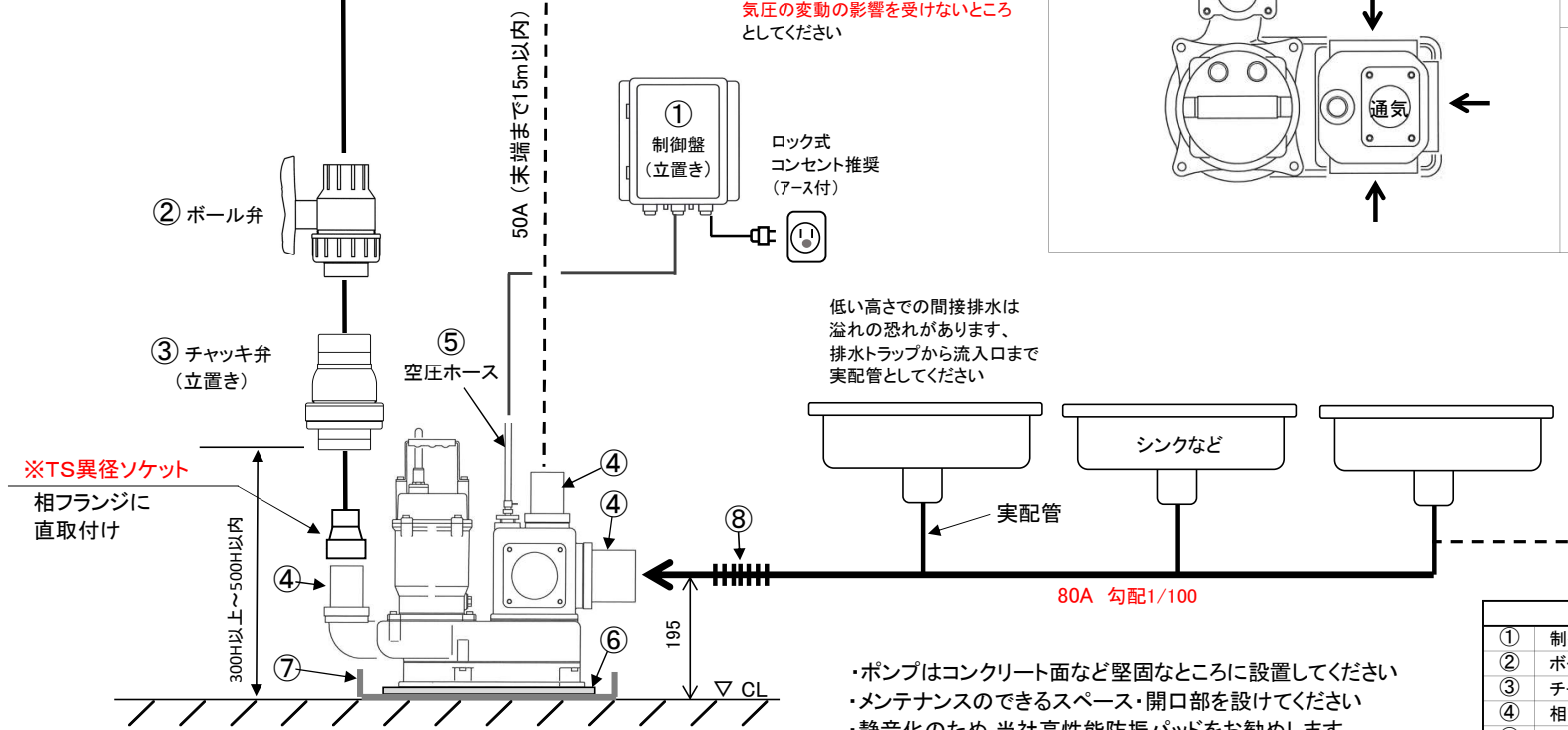
空圧ホース(標準1mまたは別売品2m)
の届く範囲でホースが上り接続となる
よう取付けてください

また誤作動防止のため設置場所は
気圧の変動の影響を受けないところ
としてください

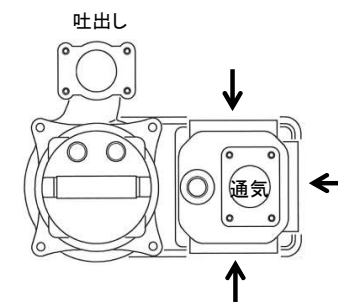
通気はポンプ専用で
末端まで先上り配管とし
器具の溢れ縁より十分
な高さで大気放!
(他通気合流不可)
(ドルゴ通気弁等不可)

鳥居配管不可
(エア溜り防止)

吐出先は水没させずに
必ず大気開放してください



流入口	相フランジ (流入口用)
<ul style="list-style-type: none"> 下図のとおり3方向いずれか選択して流入させることができます また2ヶ所の流入口を使用し2系統の排水管を接続することもできます (ただし最大負荷単位にご注意ください) 流入口は80Aですが 特別付属品で右図の異径相フランジもオプション準備しています 1ヶ所は閉止しておき 点検口としてください 	<p>80A (標準)</p> <p>80Ax50A (特別付属品)</p> <p>80Ax40A (特別付属品 交互運転時空圧検知配管用)</p>





低い高さでの間接排水は
溢れの恐れがあります。
排水トラップから流入口まで
実配管としてください

<トラップ用通気>
器具数が多い場合は
最上流器具にも通気
をとってください

- ・ポンプはコンクリート面など堅固なところに設置してください
- ・メンテナンスのできるスペース・開口部を設けてください
- ・静音化のため 当社高性能防振パッドをお勧めします
- ・防振対策が必要な場合は 流入管にフレキ取付けをお勧めします
- ・当社ドレンパンの設置をお勧めします

品名	仕様	数	備考
① 制御盤	0.4kW 100V	1	標準付属品
② ボール弁	50A	1	(特別付属品)
③ チャッキ弁 (立置き)	50A	1	
④ 相フランジセット	50A・80A	1式	標準付属品
⑤ 空圧ホースセット	1m	1式	
⑥ 防振パッド	t=12	1	(特別付属品)
⑦ ドレンパン	550x300x50H	1	
⑧ フレキ (防振用)	80A	1	付属しません

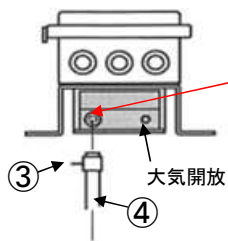
H-NAV型 空圧ホース・相フランジの取付け

-  警告 試運転は必ず空圧ホース接続後に行ってください 水が噴出し感電する恐れがあります ❶
-  注意 器具あふれ面は始動水位に余裕をもった高さにして下さい あふれ事故の原因になります ❷

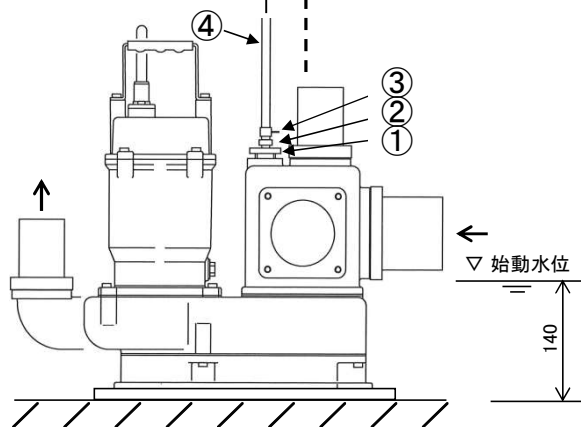
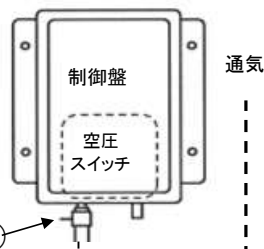
空圧ホースの接続

ポンプと制御盤に空圧ホースを接続してください
(万一の浸水に備え 先上りであるませず接続してください)

＜制御盤側面＞



ホース差込み
アダプタ(白)側
破損防止のため
左右に握らない



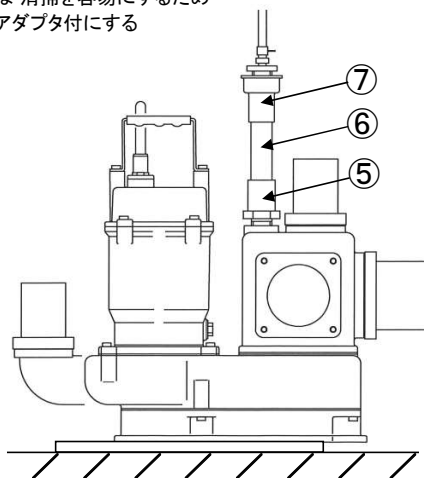
	部品名	仕様	数	備考	
空圧ホースセット	①	ブッシング	3/4Bx3/8B	1	標準付属品
	②	ホースニップル	3/8BxΦ6.5	1	
	③	ホースバンド	Φ11	2	
	④	空圧ホース	Φ6xΦ11x1m	1	
	⑤	バルブソケット	20Ax3/4B	1	付属しません
	⑥	VP直管	20Ax150L	1	
	⑦	給水栓ソケット	20Ax3/4B	1	

⑧ 80A 相フランジ セット	相フランジ(吸)	80A	1	標準付属品
	Oリング G-90	Φ90xΦ3	1	
	ボルト	M8x30L	4	
	平座金・バネ座金	M8	各4	
⑨ 80A 閉止フランジ セット	閉止フランジ(吸)	80A	2	
	Oリング G-90	Φ90xΦ3	2	
	ボルト	M8x30L	8	
	平座金・バネ座金	M8	各8	
⑩ 50A 相フランジ セット	相フランジ(吐・通)	50A	2	
	Oリング G-60	Φ60xΦ3	2	
	ボルト	M8x25L	8	
	平座金・バネ座金	M8	各8	

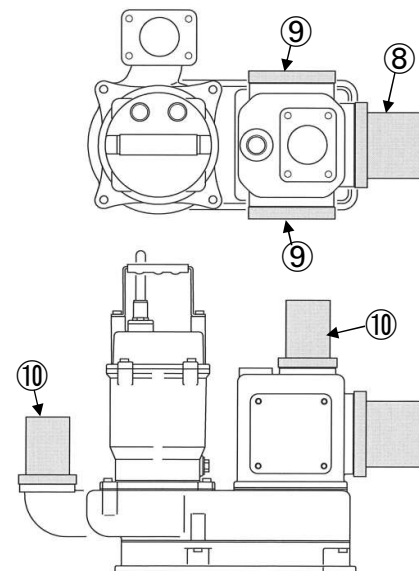
- ・空圧ホースは1mです 制御盤は空圧ホースの届く範囲に設置してください (オプションで空圧ホース2mもあります)
- ・相フランジにはDV・TS継手(メス)を直接取付けることができます
- ・閉止フランジ(80A)の1ヶ所を流入口として使用する場合には 下記のサイズの相フランジを特別付属品として準備していますのでご用命ください 80Ax50A(偏芯異径)
- ・始動水位UP用に 空圧ホース取付穴付閉止フランジも準備しています
- ・流入口3ヶ所のうち 1ヶ所は掃除口としてください

空圧ホース取付アダプタ

厨房シンクなど付着油脂が多い場合は 清掃を容易にするため 取付アダプタ付にする



＜相フランジセット＞



H-NAV型 結線 (単相 100V 0.4kW)

⚠ 警告	配線作業は電気設備技術基準、内線規定にもとづき必ず電気技術者が行ってください	!
⚠ 警告	本製品用に漏電しゃ断器を設置してください 感電や火災を起こす恐れがあります	!
⚠ 警告	アース線は確実に接地させてください 故障や漏電のとき感電する恐れがあります	!

試運転

⚠ 警告	試運転は施工・電気技術者が行ってください 慣れない取扱いはけが、故障の原因になります	!
⚠ 警告	事故防止のため 施工技術者以外の人は点検・補修などを行わないでください	⊘

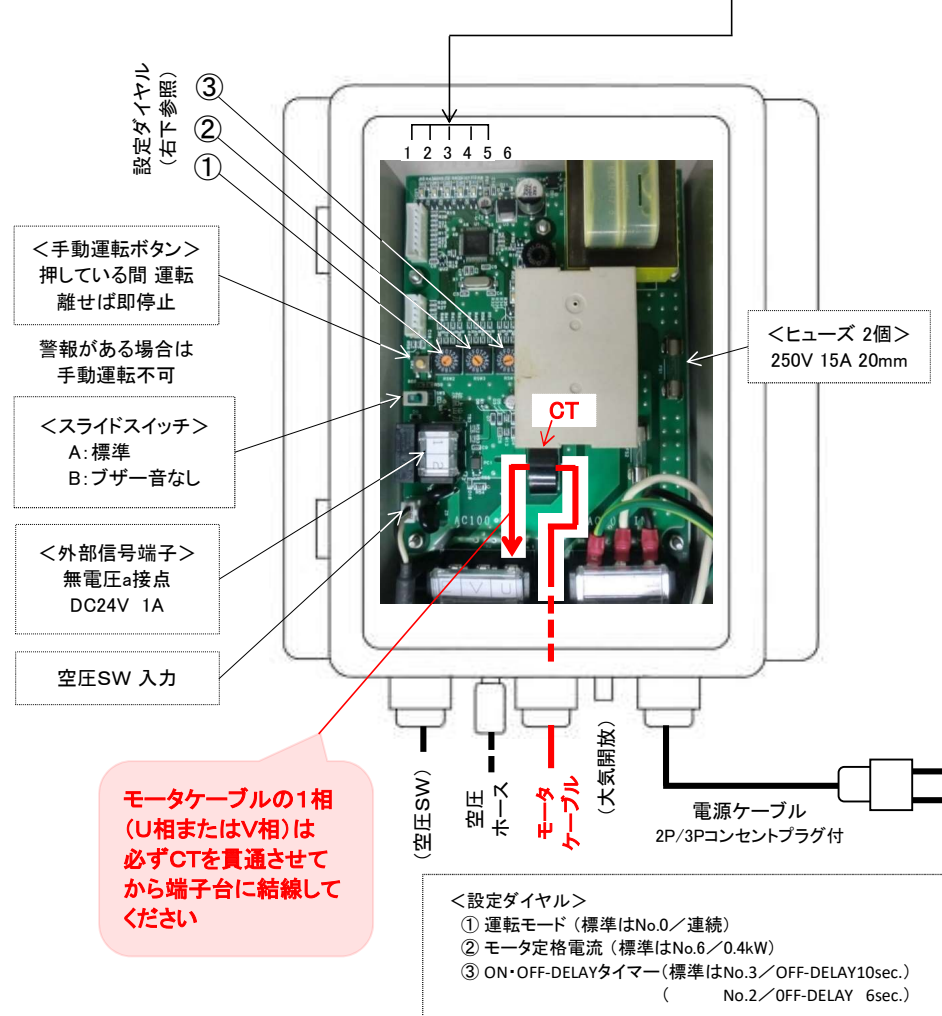
<モーターケーブルの結線>

- ・ケーブルは3芯 (E・U・V) x1.25mm²x2mで、E(緑)がアース線です 端末に圧着端子を使用してください
- ・V(黒)・U(白)のいずれか1相は、必ずCT貫通後に、端子台(M3)に接続してください

<電源ケーブル>

- ・標準付属しています コンセントに合わせて2P/3Pのいずれかを使用してください

LEDランプ	表示
1 (黄) 電源	電源投入時点灯
2 (赤) 運転	運転時点灯
3 (橙) 故障	過電流時点灯 インチング時点滅
4 (橙) 過熱	モータ過熱時点灯
5 (橙) 空圧	空圧スイッチ検知時点灯
6 (緑) -	参考 (CPU動作正常時点滅)



■ 試運転

- ① 運転前にモータの絶縁抵抗値を確認してください。(新品で20MΩ以上) モータを制御盤から離線し、モータ単独で測定してください。
- ② 運転手順 (自動運転)
 - ・配管・結線終了後 電源を入れてください。制御盤の電源ランプが点灯すれば正常です。
 - ・器具から排水してください。ポンプが満水になると空圧ランプおよび運転ランプが点灯し自動的に運転します。
 - ・ポンプ内が減水すると空圧ランプが消灯、約10秒間強制運転してから停止します。
 - ・流入が継続し強制運転中に再度ポンプが満水になるとそのまま運転を継続します。(以下繰り返し、電源ランプが点灯したままで空圧ランプが点滅)
- ③ 運転状態の確認
 - ・運転中にポンプ・配管などから水漏れが無いこと、警報ブザーが鳴らないこと、異常な振動・騒音が無いことなどを確認してください。

■ 試運転時によくある異常 (詳細は「異常の原因と対策」を参照してください)

- ① 電源を入れるとすぐにブザーが鳴る (過熱ランプが点灯している) 場合
 - ・モーターケーブルの1相をCTに貫通させているか確認してください。
- ② 器具からの水引きが良くない/ポンプが停止しない場合
 - ・吐出し側閉塞の可能性あります。押し上げ高さ、弁開度、エア溜まり(鳥居配管)ができていないかを確認してください また、逆止弁が固着あるいは異物を噛み込んでいないか確認してください
 - ・流入配管にエア溜まりが無い、通気管に通気弁(ドルゴ弁など)を使用していないか確認してください。
 - ・ポンプがエア噛みしていないか確認してください。初回は吐出管が空の状態エア噛みしやすいため2~3度手動でON/OFFしてみてください。抜けなければ、モータ合わせ面からエア抜きしてください。押し上げ高さが2m以下の場合エア噛みすることがありますので吐出弁を絞ってください。
- ③ ON/OFFを繰り返す場合
 - ・逆止弁が閉止せず逆流している可能性があります。(横置きに設置した場合など) また、通気管に通気弁が取り付けられていないか確認してください。
 - ・なお、流入管が長い場合には残水により数回ON/OFFするので正常です。

<自動運転>

空圧スイッチがONするとポンプが始動、OFFすると強制運転時間(10秒)経過後停止

<警報>

- ・故障時(過電流)、故障ランプ点灯、ポンプ停止、ブザー発報
- ・過熱時(オートカット動作)、過熱ランプ点灯、ポンプ停止、ブザー発報 (停止から30分経過後 ブザーは自動停止通常運転に復帰)
- ・インチング時(1分間に10回以上ON/OFF)、過熱ランプ点滅、運転は継続
- ・警報解除は電源OFF (スライドスイッチをあらかじめ”B”とするとブザー音なし)

<手動運転>

手動ボタンを押し続けている間 運転、離せば停止 (警報動作時は運転不可)

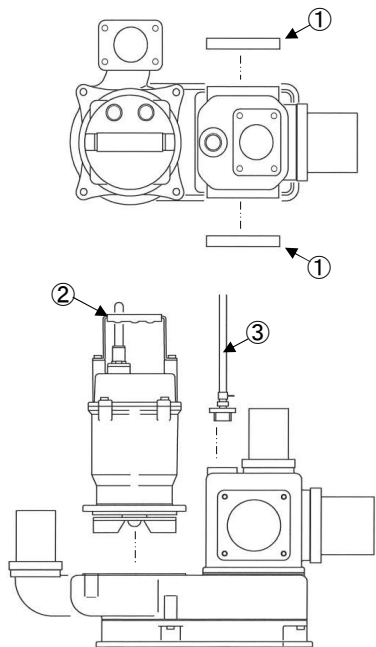
H-NAV型 分解点検・清掃・部品交換

- ⚠
警告 事故防止のため、保守技術者以外の人は点検・修理を行わないでください
⊘
- ⚠
警告 点検・清掃・部品交換は必ず電源を切って行ってください けが・感電の原因になります
!

ポンプ内部の清掃手順

＜ポンプ内部の清掃手順＞

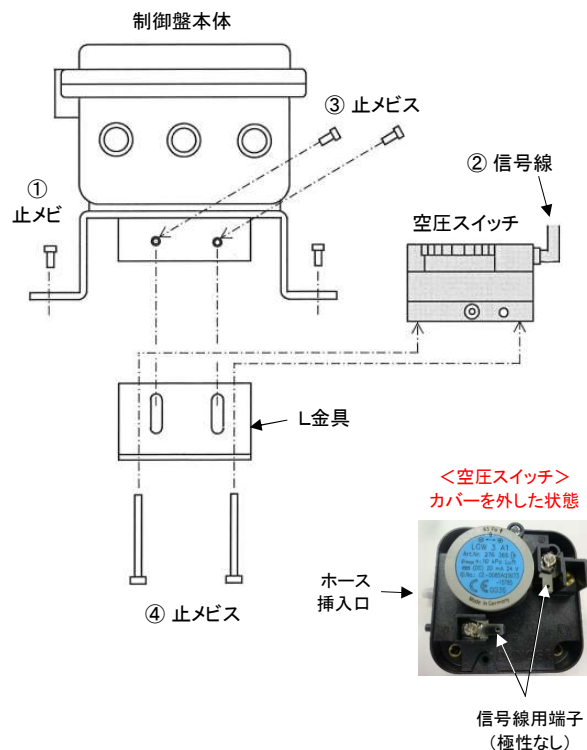
- ① 流入側の閉止フランジを取外し 吸込室を清掃してください
 - ・最初に掃除器で残留水を吸引しておくとして作業が容易です
 - ・吸込室の異物を取除いてください
- ② モータ取付ボルトを外し モータを引抜いてください
 - ・ポンプケーシング内の残留異物を取除いてください
 - ・ハネ車背部に繊維状異物が絡みついていることもあります
 - ・ハネ車が軽く手回しできるか確認してください
(ボルト取付時にインパクトレンチは使用しないでください)
- ③ 空圧ホースを取外してください
 - ・取付部に油脂分などが付着していたら 清掃してください



- ① 異常が発生している場合は「異常の原因と対策」を参照してください
- ② 弊社ではメンテナンス契約も承っております

空圧スイッチの交換

- ① 2018.1月以前の納入品は、空圧スイッチとL金具および信号線 (0.4kW用)を取替えてください・・・空圧スイッチ取外し後 下図のように新空圧スイッチを取付けてください
- ② それ以降のものは、下記手順で空圧スイッチを取替えてください



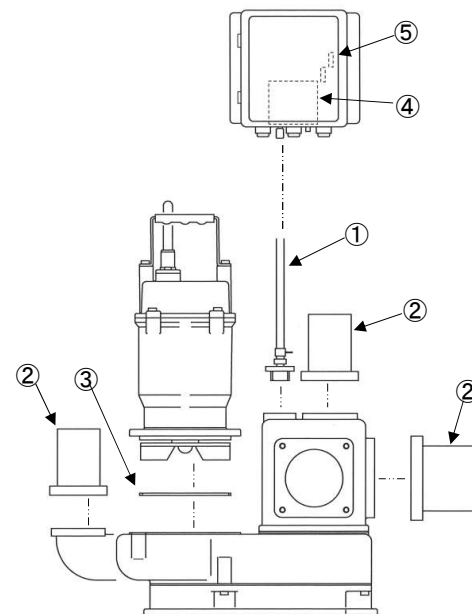
＜取替手順＞

- ・電源を切り、①止メスを緩め制御盤本体を取外す
- ・②信号線を制御盤から引き抜く
- ・③止メスを緩め、[空圧スイッチ+L金具]を取外す
- ・④止メスを緩め、空圧スイッチを取外す

新しい空圧スイッチのカバーを開け 信号線を取付け後 L金具に取付け、上記と逆手順で組立てる

消耗・交換部品

- ・空圧ホース、相フランジは、必要に応じセットでご注文ください
- ・シートパッキン(モータブラケットxポンプ)はポンプ分解の都度 必ず交換してください
- ・空圧スイッチは ON/OFFが25万回以上になったら交換してください
- ・ヒューズは 予備品が2個付属されています



品名	仕様	数
① 空圧ホースセット	内訳は「空圧ホース取付」を参照	1式
② 相フランジセット	内訳は「相フランジ」を参照	1式
③ シートパッキン	Φ108xΦ95.5x1.0 EPDM	1
空圧スイッチ	65Pa (ホースアダプタ付き)	1
④ L金具	固定ビス付	1
信号線	0.4kW用	1
⑤ ヒューズ	250V 15A 20mm	2

H-NAV型 異常の原因と対策

⚠ 警告	調査・対策は保守または施工技術者が行ってください けが、機材破損の原因になります	❗
⚠ 警告	手動運転、制御盤点検は必ず電気技術者が行ってください 感電などの恐れがあります	❗
⚠ 警告	点検・調査・対策は必ず電源を切ってから行ってください 感電などの恐れがあります	❗

水引きが悪い 器具からあふれそうになる

① 空圧ランプが点灯せず ポンプも運転しない

- ① 手動運転しても水が引かない・・・流入側に異物詰まり
 - ・ 器具（大便器など）・・・異物除去・清掃・・・お客さまに注意喚起
 - ・ 流入管の途中・・・異物除去・清掃・・・配管などを改善（勾配不足、長過ぎる、曲がりが多過ぎる、甚だしい節水などが原因です）
 - ・ ポンプ内部・・・分解し異物を除去・清掃・・・お客さまに注意喚起（水に溶けないティッシュペーパー、生理ナプキンなどを流した可能性があります）
- ② 手動運転すると水が引く・・・空圧スイッチ動作不良
 - ・ ホース取付部が閉塞・・・空圧ホース取付部を清掃・・・お客さまに注意喚起（油脂分、乳成分など付着しやすいものが多い可能性がありますので 定期的な清掃が必要です）
 - ・ ホース、空圧スイッチに浸水・・・清掃または交換・・・通気管などを改善（多量の泡などで空圧ホースが有効に作用していない可能性もあります）

なお、ホースから息を吹き込んだときに空圧ランプが点灯すれば空圧スイッチは正常です

② 空圧ランプは点灯し ポンプも運転する

- ① 吐出弁を開閉しても排水しない・・・吐出し側の詰まり
 - ・ 逆止弁の固着（開かない）・・・点検・清掃・・・ボール型逆止弁推奨（砂状の固形物が挟まっている可能性があります 器具にストレーナなどを取付けてください）
 - ・ 吐出管が鳥居配管・・・エア溜まりをなくす・・・配管を改善（最上部から自然流下させてください 特に既設配管に接続してある場合はご注意ください）
 - ・ 押し上げ高さ過大・・・ポンプ能力不足・・・ポンプ交換
- ② 流水音がしない・・・ポンプエア噛みなど（原因を特定できない場合は弊社にご相談ください）
 - ・ 押し上げ高さが2m以下・・・過大流量によるエア噛み・・・吐出し弁を絞る（吐出し弁を絞っても改善しない場合は当社にご相談ください）
 - ・ 逆止弁横置き・・・エア抜きできない・・・立置きにする
 - ・ エア抜き不足（試運転時など）・・・エア噛み・・・数回ON/OFFする（ON/OFFしても抜けない場合は モーター取付ボルトを緩めフランジ面からエアを抜いてください）

警報ブザーが鳴った 運転しない

③ 過熱ランプが点灯（モータオートカット動作） 左から4番目のランプ

（点灯してから30分後に 自動リセットされ初期状態に戻ります）

- ① 電源を入れるとすぐに過熱警報が出る
 - ・ モーターケーブルの結線ミス・・・結線を再確認・・・1相をCTに貫通
 - ・ 欠相・断線・・・テストで欠相箇所を調査・・・修理する
- ② モーター表面が熱い（長時間連続運転あるいはON/OFF繰り返し反しの可能性があります）
 - ・ 吐出し側の詰まり・・・長時間連続運転・・・左の②-①項参照
 - ・ ポンプがエア噛み・・・長時間連続運転・・・左の②-②項参照
 - ・ 逆止弁から逆流・・・異物噛み込みなど・・・点検・清掃
 - ・ 空圧ホース取付部閉塞・・・停止しない・・・取付部の清掃
 - ・ 高温水を長時間排水・・・40℃以上（食洗器用など）・・・ご相談ください
 - ・ 保温材を巻付け・・・放熱不足・・・モーター部は露出
- ③ 電源を入れ直したら 正常になった
 - ・ 一時的なエア噛み・・・左の②-②項を再確認・・・様子見（停止後 10～15分程度でモーターは冷却されます）

④ 故障ランプが点灯（過電流） 左から3番目のランプ

- ① ハネ車に異物噛み込み・・・異物除去、点検・・・ポンプ分解・清掃
- ② 長期間休止、試運転時など・・・ハネ車がロック・・・ポンプ分解・手回し（長期間停止の場合はメカニカルシール固着、試運転時の場合は初期なじみ不足が原因です）
- ③ 電圧過大・・・電圧測定・・・105V以下にする

⑤ 故障ランプが点滅（インテング運転）





（1分間に10回以上のON/OFFを繰り返した場合 ポンプは停止せず警報ランプのみ点滅）

- ① 逆止弁から逆流・・・異物噛み込みなど・・・点検・清掃
- ② 強制運転時間が3秒・・・標準（10秒）または6秒にする・・・ご相談ください

ご相談窓口
TEL 03-3257-7080
フリーダイヤル 0120-840-981

H-NAV型 標準仕様表

ご使用環境に合わせて仕様変更している場合もありますので ご注文先にご確認ください

	警告	仕様から外れた範囲では使用しないでください。故障や家財汚損・感電・火災の原因になります	
	警告	感電事故防止のため 制御盤操作などメンテナンスは必ず専門の電気技術者が行ってください	

用途		汚水・雑排水用		
Hz		50Hz	60Hz	
機名		H-NAV5.4S	H-NAV6.4S	
適用	実揚程（押上げ高さ）※ ¹	2～5m		
	液質	雑排水・汚水※ ²		
	液温	0～40℃		
	設置場所※ ³	屋内		
	吸込条件	流し込み（吸上げ・押込み使用不可）		
吐出条件	強制圧送（実揚程のない配管には使用不可）			
ポンプ	型式	サイドトップ型		
	ノズル	吸込（口径・高さ）	80A・180mm	
		吐出（口径・高さ）	50A・114mm（上向き）	
		通気	ポンプ部 50A	
	構造	ハネ車	セミボルテックス	
		軸封	ダブルメカニカルシール	
		軸受	密封玉軸受	
	材料	ケーシング	鋳鉄（FC200）	
		ハネ車	鋳鉄（FC200）	
		軸封部封入液	流動パラフィン	
モータ	型式・出力・相・電圧※ ⁴	水中型・0.4kW・単相・100V		
	運転定格時間※ ⁵	5分間		
	定格電流・最大消費電力	5.2A・460W	4.8A・490W	
	保護装置（内蔵）	焼損防止装置（オートカット）		
	材料	フレーム	アルミ（ADC12）	
		主軸	SUS403	
モータケーブル	VCT 3芯 1.25mm ² x 2m			
騒音値（1m）	42 dBA		44 dBA	
ポンプ重量	24 kg			
制御盤	電源※ ⁶	単相 100V 50/60Hz		
	構造	樹脂製 屋内壁掛型		
	運転	自動	始動 流入ヘッダ取付面まで満水になると始動 停止 水位が流入ヘッダ取付面以下になると10秒間運転を継続後停止	
		手動	手動運転ボタンを押し続けている間 運転	
	表示ランプ・保護	電源	（黄）1	電源投入時 点灯
		運転	（赤）2	運転時 点灯
		故障※ ⁷	（橙）3	過電流時 点灯・ポンプ停止・ブザー発報 インテグ時点滅
		過熱※ ⁷	（橙）4	モータ過熱時（モータオートカット動作） 点灯・ポンプ停止・ブザー発報
		空圧	（橙）5	空圧スイッチ動作時 点灯
		（中央）	（緑）6	マイコン動作時（正常時） 点滅
	警報出力	保護動作時に出力（一括） 無電圧a接点（DC24V 1A）		
	リセット	電源遮断		
	空圧スイッチ	ダイヤフラム式 検知圧 65Pa		
電源ケーブル	VCTF 3芯 1.25mm ² x 2m 2P/3Pコンセントプラグ付			

※1 仕様範囲以下で使用する場合はエア噛みを起こすことがありますのでお問い合わせください。

※2 汚水の場合、大小便以外はトイレトーパーのみ。水に溶けないティッシュペーパー・生理ナプキンなど および薬品類は不可。
雑排水は、シンクメッシュストレーナ（ゴミ取り）を通るもののみ。食品残渣・髪の毛・糸くずなど および油脂・薬品類は不可。
雑排水・汚水とも PH-5～9で 遊離残留塩素 10mg/L 塩素イオン濃度 200mg/L 以下のこと。

※3 周囲温度0～40℃ 湿度85%以下（結露なきこと） 腐食性・可燃性・爆発性ガスなきこと。

※4 インバータ運転はできません。

※5 気温・水温/電圧・ポンプ不可が許容Max.の状態におけるオートカット動作までの時間を表示しています。

※6 電圧変動±10%、周波数変動±1%、電圧・周波数同時変動：双方絶対値の和が10%以内

※7 故障・過熱ランプが点灯した場合は、ポンプが停止しブザーが鳴ります。（過熱の場合は30分経過後 自動リセットされます）